

鈴木智也・長谷川鈴音・丸山紗里奈

「お腹、すいたん? ~使い捨て容器の代わりに弁当箱を~」



**関西大学商学部主催
関西大学ビジネスプラン・コンペティション
KUBIC2021「学生の力」応募用紙**

※この欄には何も記入しないでください



①この応募用紙の外枠の書式・大きさを変更しないこと。②この応募用紙の欄外への記入や追記資料、2ページを超えるページは審査対象外とする。③「ビジネスのイメージ図」以外は手描き不可。④ビジネスプランの名称に略語等を使用する場合は、読みを付記すること。⑤審査員には白黒コピーが渡される。⑥その他、KUBICホームページのFAQも参考にすること。

応募	応募部門	本選会対象	企業賞対象	テーマ記号	協賛企業名
○	テーマ部門	○	○	SS1	吹田市(大阪府)
	自由応募部門	○	—	—	—

↑いずれかに○を記入すること

↑テーマ部門の場合、テーマ記号と企業名を記入すること

1. ビジネスプランの名称(フェースシートと同じプラン名称を記載してください。)

※テーマ部門のテーマをそのまま記入しないこと。あなたが考えた独自のプラン名称を記入してください。

お腹、すいたん? ~使い捨て容器の代わりに弁当箱を~

2. ビジネスプランの概要

1) 概要: あなたが提案するビジネスはどのようなものですか。(400字程度)

本施策は、吹田市の大学生が中心となり、吹田市の飲食店と協力して市民にテイクアウト専用、統一規格の弁当箱を利用することを推奨し、吹田市民の環境問題に対する意識を向上させるプランである。

今日、テイクアウトサービスの需要の急増に伴い、使い捨てプラスチック容器の消費量は急激に増加している。プラスチックごみの削減を目指す吹田市にとっては、これは看過できない問題である。そこで我々は、吹田市の使い捨てプラスチック容器の消費量を削減すべく、吹田市民に対して、テイクアウト専用の弁当箱の普及を推進する施策を提案する。

吹田市は、テイクアウト専用の弁当箱を市民に向けて提案する。そして、本施策への参加を表明した飲食店の情報を、吹田市のHPに掲載する。市民は、飲食店にその弁当箱を持参することで、テイクアウトサービスを受けることができる。

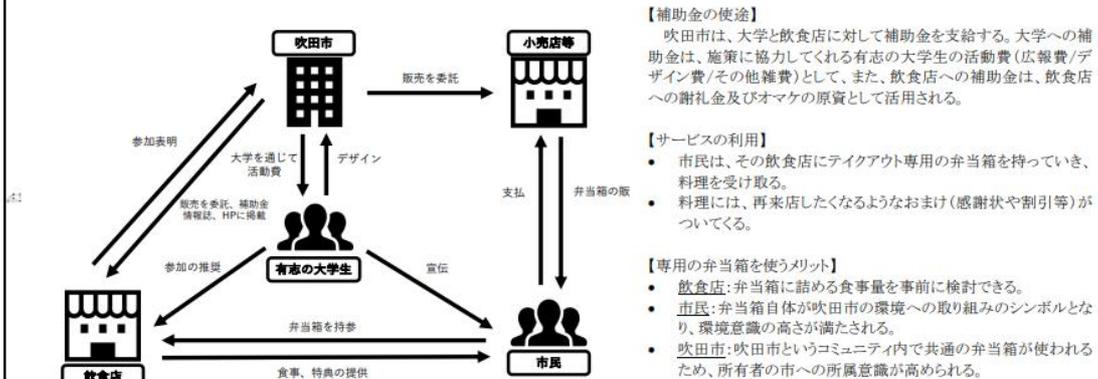
吹田市には、環境問題に大きな関心を寄せる大学生が多数存在する。彼らの環境問題の解決への意気込みに期待を寄せ、彼らに弁当箱のデザインや広報等、本施策の活動の中核を担ってもらおう。

2) 類似ビジネス: 類似するビジネスにはどのようなものがありますか。(200字程度)

類似するビジネスは2つある。まず、使い捨てプラスチック容器を使わないという点では、顧客が持参した容器に食事を詰めるテイクアウトサービスを行う、一部の飲食店が挙げられる。しかし、そういった取り組みを行う飲食店の数は、ごくわずかであり、行政が主導しない限りその影響力は限定的である。次に、ペットボトルの削減に貢献している、マイボトルの取り組みがあげられる。現在多くの人がマイボトルを所有しており(環境省HP参照)、テイクアウトの専用の弁当箱も同様に普及する潜在的可能性がある。

3. ビジネスのイメージ図: どのような顧客に対し、誰がどのように関わるビジネスですか。

※図のみ手描き可。必要に応じて補足説明文も記入してください。



鈴木智也・長谷川鈴音・丸山紗里奈

「お腹、すいたん？ ～使い捨て容器の代わりに弁当箱を～」

4. 市場の特徴**1) 標的となる顧客:このビジネスのターゲットとなる顧客は誰ですか。(200字程度)**

吹田市を実施主体とする企画であるため、全ての市民が標的顧客とする。全吹田市民にリーチするため、まずは、テイクアウトをよく利用する20～30代の男女(リクルートHP参照)を標的顧客にする。彼らによるサービスの利用が増えれば、増加する利用者に魅力を感じた飲食店が、本施策に参加する。新規の飲食店が参加すると、消費者の利便性が高くなるため、新たに本施策の利用を始める消費者が現れる。このサイクルで、吹田市全体に本施策が普及していくことが期待できる。

2) 市場の魅力度:その市場の将来の規模や成長率はどうか。(200字程度)

今日、多くの人がプラスチックごみ問題に関心を持っており、使い捨てプラスチック容器を減らさなければならないと強く感じている(内閣世論調査参照)。事実、プラスチックバッグが有料化されても、国民は素直に受け入れ、8割以上の方がエコバッグを購入した(環境省HP参照)。このことから、プラスチックごみ削減につながる製品の潜在需要は十分に大きいといえる。従って、テイクアウト用弁当箱の市場は、吹田市内にとどまらない。本施策が普及すれば、吹田市は、全国のモデル都市として、広く知れ渡ることになるであろう。

3) 競争状況:市場での競争相手にどうやって勝ちますか。(200字程度)

本施策は、「社会貢献の感覚」という付加価値を提供することで、使い捨てプラスチック容器を使用する既存のテイクアウトサービスやデリバリーサービスとの差別化を図っている。環境問題を軽視して利便性を追求する競争相手に対して、環境問題の解決に真摯に取り組んでいる本施策の社会的意義は大きい。そして、誇り高い吹田市民にとって、社会的意義のある活動に参加することは、利便性よりも大きな価値がある。よって、本施策は、競争相手よりも多くの支持を集めることができると考えられる。

5. 採算計画**1) 事業を開始するために必要な費用を説明してください。(100字程度)**

本施策では、吹田市内の飲食店に支給する補助金が変動費、大学に支給する補助金が、固定費として必要となる。
本施策に参加する吹田市内の飲食店には、初年度に各店舗 15,000 円の補助金を支給する。新規参加店舗数に 15,000 円をかけた金額が変動費になる。吹田市内の 5 大学に毎年 10 万円を補助金として給付する。そのため、毎年 50 万円が固定費として計上される。

2) 事業開始後5年間の売上高、変動費、固定費および利益を予測し、それぞれの金額を以下の表に記載してください。

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
売上高	950,000	2,930,000	3,560,000	3,560,000	6,620,000
変動費	▲450,000	▲2,430,000	▲3,060,000	▲3,060,000	▲6,120,000
固定費	▲500,000	▲500,000	▲500,000	▲500,000	▲500,000
利益	0	0	0	0	0

単位:円

3) 上記2)にもとづき、事業開始後5年間の利益推移の理由を簡潔に説明してください。(100字程度)

変動費、固定費は吹田市予算(=売上高の欄に記載)から分配を受ける。なお、本施策は公共ビジネスであるため、利益は計上しない。

6. 調査方法・参考文献:参照資料を示し、プラン作成の際にどのような調査を行ったかを説明してください。**【調査方法】**

- 吹田市内の飲食店の数を、1,200 店と仮定した(ホームメイト HP 参照)。
- 参加する飲食店数の推移は、下記のイノベーター理論をもとに推計した。
- 1,200 店のうち、1 年目は、イノベーターとなる 2.5%の飲食店(30 店舗)に、2 年目はアーリーアダプターとなる 13.5%の飲食店(162 店舗)に、3 年目はアーリーマジョリティの半分となる 17%の飲食店(204 店舗)に、4 年目はアーリーマジョリティのもう半分の 17%の飲食店(204 店舗)に、5 年目には、レイトマジョリティとなる 34%の飲食店(408 店舗)が新たに本施策に参加すると仮定した(イノベーター理論に基づく)。

【参考文献(最終アクセス 2021/06/08)】

- 環境省 HP (<https://www.env.go.jp>)
- 総務省 HP (<https://www.soumu.go.jp>)
- 内閣府世論調査 HP (<https://survey.gov-online.go.jp>)
- ホームメイト HP (<https://www.homemate.co.jp>)
- リクルート HP (<https://www.recruit.co.jp>)

鈴木智也・長谷川鈴音・丸山紗里奈

「お腹、すいたん? ~使い捨て容器の代わりに弁当箱を~」



お腹、すいたん?
~使い捨て容器の代わりに弁当箱を~

慶應義塾大学 チーム「おなかすいたし」
長谷川鈴音 鈴木智也 丸山紗里奈

吹田ホイメージキャラクターすいたん



コロナ禍の巣ごもり需要により、
プラスチックごみが増加

出典：日本包装容器リサイクル協会

3

その背景には

プラスチック容器を使った
デリバリーやテイクアウトサービスの急増



アウトライン

- 1 プラン概要
- 2 メリット
- 3 実現可能性
- 4 おわりに



プラン概要

6

プラン概要

テイクアウト専用の統一規格の**弁当箱**の利用を推奨

↓

プラスチックごみの削減!

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

7

弁当箱について

統一規格の弁当箱

統一規格にすることで、



プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

8

弁当箱について

統一規格の弁当箱

事前に弁当箱の中身を
検討できる!

飲食店



プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

9

弁当箱について

統一規格の弁当箱

事前に弁当箱の中身を
検討できる!

飲食店

環境意識のシンボルが
手元にあることで、
環境意識が高まる!

市民



プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

10

弁当箱について

統一規格の弁当箱

事前に弁当箱の中身を
検討できる!

飲食店

環境意識のシンボルが
手元にあることで、
環境意識が高まる!

市民

共通の弁当箱が
使われることで、市民の
市への所属意識が高まる!

吹田市



プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

鈴木智也・長谷川鈴音・丸山紗里奈

「お腹、すいたん？ ～使い捨て容器の代わりに弁当箱を～」

実現可能性

競合相手

**デリバリーサービス
テイクアウトサービス**

↓
競合相手の弱点

プラスチックごみを大量に出している



プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

プランの強み

このような競合相手に対して…

プラスチック
ごみを削減

日常生活の中で
「社会貢献の感覚」
を提供

割引やおまけ
を提供

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

費用

単位：万円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
変動費	45	243	306	306	612
固定費	50	50	50	50	50
合計	95	293	356	356	662

変動費
新規参加店舗数 × 15,000円
(即年度に各飲食店に支給する補助金)

店舗数
イノベーター理論をもとに算出
吹田市の飲食店 (1,200店舗) × 導入年

固定費
吹田市内の各大学への
補助金100,000円 × 5大学

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

費用

単位：万円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
変動費	45	243	306	306	612
固定費	50	50	50	50	50
合計	95	293	356	356	662

変動費
新規参加店舗数 × 15,000円
(即年度に各飲食店に支給する補助金)

店舗数
イノベーター理論をもとに算出
吹田市の飲食店 (1,200店舗) × 導入年

固定費
吹田市内の各大学への
補助金100,000円 × 5大学

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

費用

単位：万円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
変動費	45	243	306	306	612
固定費	50	50	50	50	50
合計	95	293	356	356	662

変動費
新規参加店舗数 × 15,000円
(即年度に各飲食店に支給する補助金)

店舗数
イノベーター理論をもとに算出
吹田市の飲食店 (1,200店舗) × 導入年

固定費
吹田市内の各大学への
補助金100,000円 × 5大学

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

費用

単位：万円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
変動費	45	243	306	306	612
固定費	50	50	50	50	50
合計	95	293	356	356	662

費用を抑えることが可能に！

- ・大学生にデザイン、プロモーションを一任し、
- ・飲食店、小売店に販売を一任することで、

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

おわりに

おわりに



吹田市から世界へ、
環境改善のビッグウェーブを！

プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

お腹、すいたん？

～使い捨て容器の代わりに弁当箱を～



プラン概要 メリット 実現可能性 おわりに

補足資料① ごみ処理費用削減について

本企画の導入によって、どのくらいごみ処理費用を削減できるのか？

【データ】

- ・ テイクアウト利用1回あたりのプラスチックごみ **約10g**
- ・ テイクアウト利用頻度の平均 **約2回/週**→年に**104回**テイクアウトを利用
- ・ 全ターゲット **約33万人**
- ・ 1tあたりにかかるごみ処理費用 **55,400円**

10g×104回×約33万人＝**約343t**のプラスチックがテイクアウトによって排出される。

343t×55,400円＝**約1,900万円/年**のごみ処理費用の削減が期待できる！

データ出典：環境省HP、厚生労働省HP、吹田市HP

補足資料② 弁当箱のデザインについて

弁当箱はどのようなデザインなのか？

➡ 吹田市オリジナルのSDGsのロゴを蓋につける。

(デザイン例)



補足資料② 吹田市SDGsロゴについて

SDGsロゴはどのように決定するのか？

➡ 有志の大学生主催のデザインコンテストで決定する。

ロゴ付きの弁当箱を持つことにより
環境に優しい活動を
しているという誇りを持つ！



市民

弁当箱によって
吹田市のSDGs活動を
アピールできる！



吹田市